

及川・三部ペア

日本一

ダブルエース 抜群の連携

全日本卓球選手権男子ダブルス

専大勢21年ぶり快挙



決勝戦でも抜群のコンビネーションを見せた及川(右)と三部

2019年度全日本卓球選手権が1月13日から19日まで、大阪市の丸善インテックアリーナ大阪で行われ、男子ダブルスで及川瑞基(商4・青森山田高)・三部航平(商4・青森山田高)ペアが優勝を果たし、見事日本一の栄冠を手にした。専大勢が男子複を制したのは、1998年度大会以来、21年ぶりの快挙となった。

2019年度全日本卓球選手権が1月13日から19日まで、大阪市の丸善インテックアリーナ大阪で行われ、男子ダブルスで及川瑞基(商4・青森山田高)・三部航平(商4・青森山田高)ペアが優勝を果たし、見事日本一の栄冠を手にした。専大勢が男子複を制したのは、1998年度大会以来、21年ぶりの快挙となった。

持ち前の攻撃力で2019年度の学生チャンピオンに輝いた及川と、同大会で高校時代に2度の優勝経験がありダブルス

巧者として知られる三部は中学校からの同級生。そんな同級生コンビは抜群の連携でトーナメントを順当に勝ち進んでいき、準決勝では日本リーグ1部に所属する実業団選手ペアにフルゲームで競り勝ち、ベスト4進出を決める。

準決勝でも実業団選手ペアに勝利し、決勝では優勝候補を破った野田学園高の戸上隼輔選手・宮川昌大選手ペアと対戦した。試合は一進一退の攻

防が続き、ゲームカウント2-2と最終ゲームへもつれこんだ。互いに譲らずカウント8-8と手に汗握る展開となったが、最後は攻めた方が勝つと思っただけで、自分たちから打つように意識したという2人の言葉通り、強気のプレーで高校生ペアを退けた。

及川は「全日本での優勝は間違いなく自信につながる。この優勝は本当に自分たちのなかで大きな経験になった」と喜びをかみしめた。

また今大会では、男子シングルスで及川、女子ダブルスで枝松亜実(人間科学3・山陽女子高)・木村香純(経営2・四天王寺高)ペア、混合ダブルスで上村太陽(文1・大阪桐蔭高)・木村ペアがそれぞれベスト16入りを果たした。(村山健人・商2 写真も)

振り返った。学生生活最後の大会を有終の美で飾った2人。及川はドイツのブンデスリーグ、三部は日本の実業団リーグ1部のシチズン時計へと、4月から別の道に進む。専修大学のダブルエースとして4年間にわたってチームを支えてきた2人のこれからの活躍を願っている。



優勝の瞬間、喜びを分かち合う三部(右)と及川

及川ベスト16

1月28日から2月2日まで、ドイツのマクデブルクで行われたITTFワールドツアーラチナ・ドイツオープンの男子

シングルスに及川瑞基が出場した。東京五輪の日本代表らが顔をそろえるなか、及川は予選トーナメントを突破し、決勝トーナメント1回戦を4-2で勝利。2回戦で敗れたもののベスト16と健闘した。

専スポ主催「第2回スポーツフォト展」 生田で開催



体育会本部情報局「専大スポーツ」編集部(通称「専スポ」)が主催した「第2回スポーツフォト展」が1月8日から30日まで、生田キャンパスで開催された。昨年行われた第1回の反響を受け、今年も開催となった。前回に続き、9号館3階の図書館ラウンジラザザ横の壁面に、専スポ部員が2019年に撮影した写真の中から厳選した12枚を展示した。各部や選手への応援メッセージを書き込むボードと専スポへのリクエストなどを書くアンケート用紙も用意され、さまざまな感想が寄せられた。被写体となった選手が来場し、展示写真の前で記念撮影。その様子を専スポTwitterに特別企画として投稿している。(高田康平・経営3)

専スポ部員の力作が会場を彩った



Twitter特別企画に登場したボクシング部の田島正樹(商4・武相高)



1・岩国工高)との専大対決を制して準々決勝に進んだが、11-15で敗れた。準決勝進出はならなかった。成田は、準々決勝で今大会を制した齊藤華南選手(秋田商業高)に13-15で惜敗。「優勝を目指していただけに、5位という結果はとても悔しい。今大会の反省を生かして成長していきたい」と次に向けて進み始めていく。

ワールドカップなどの国際大会出場が続く2人。反省を生かし、さらなる高みへとまい進する。(男神愛・商1)

男子エペで齊藤憲司(商2・東亜学園高)が、女子エペで成田琉夏(文1・聖霊女子短大付属高)がともに5位となった。齊藤は菊池正太郎(文)



齊藤憲司



成田琉夏

- ◇卓球部 上村太陽 サフィール国際オープン(2月19~26日、スウェーデン)
- ◇卓球部 永道麻依加(文1・希望が丘高) サフィール国際オープン
- ◇フェンシング部 齊藤憲司 アジアジュニア選手権(2月26日~3月3日、インドネシア)
- ◇卓球部 成田琉夏 ワールドカップ・ハンガリーグランプリ大会(3月7~8日)
- ◇アーチェリー部 全日本学生室内個人選手権
- ◇スキー部 2月20~21日(大阪府岸和田市総合体育館)
- ◇スキー部 全日本学生選手権
- ◇卓球部 2月24~27日(秋田県花輪スキー場)
- ◇卓球部 3月17~19日(埼玉県所沢市民体育館)